

Håfa Adai

グアム日本人学校（全日制）学校だより

平成30（2018）年1月5日

校長 福澤 諭



明けましておめでとうございます。

（中学2年）2組10番 中田英寿

<元日本代表サッカー選手>

力強く歩きたいと思った
くたびれて疲れ果てて
自分に負けそうになりながら
幾たびも幾たびも思い直して
もっと力強く進みたいと願った
そして新しい年が来ると
その新しい年が笑いかけてくれた
汚れていない新鮮な風と光が
いつでも向こうから声をかけてくれた
君、目標は君が選んだのだよ
自分で選んだ一つの大事な目標が
向こうから私を救ってくれるのだ

『第一步』 後藤静香

<社会教育家>

十里の旅の第一歩
百里の旅の第一歩
同じ一歩でも覚悟がちがう
三笠山にのぼる第一歩
富士山にのぼる第一歩
同じ一歩でも覚悟がちがう
どこまで行くつもりか
どこまで登るつもりか
目標が その日その日を支配する

（※一里は約3.9km、三笠山342m、富士山3776m）

目標を持つことの大切さ。自分の決めた目標に責任を持ち、覚悟を持って取り組む事の大切さを伝えてくださっているのではないのでしょうか？

2018年（平成30年）が始まりました。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

『一年の計は元旦にあり』最初にきちんとした計画を立て物事を始めることが大切です。

子ども達は、自分の夢に向かって目標を立てたことと思います。将来の夢の実現のためには、目の前にある目標の一つひとつ達成していくことが大切です。学年のまとめである3学期（授業日数49日・卒業生は48日）を、一日一日大切に組み組んでいきたいと思ひます。

物理学者のアルベルト・アインシュタインは『学べば学ぶほど、自分が何も知らなかった事に気づく。気づけば気づくほど、また学びたくなる。』と言っています。

様々な事に気づき、自ら課題を見つけ、その課題を解決していく力をつけ、多くのことを学んで欲しいと思ひます。

「日本のために 世界のために・・・

文化を担う！平和を担う！歴史を担う！」

グアム日本人学校の校歌のように、今年もまた、未来を築く子ども達が、母校としてのグアム日本人学校に誇りを持ち、それぞれの夢（目標）に向かって成長し続けてくれることを願っています。

歓迎式

始業式の前に歓迎式が行われました。矢野明梨（やのあかり）さんが、小学部1年生に仲間入りしました。よろしくお願ひします。

3学期は、小・中学部合わせて60名でのスタートとなります。学年のまとめの3学期。一人ひとりが確実にその学年の力を身に付けられるように、教職員一丸となって取り組んで参ります。

一年のまとめの3学期、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。